

もっと知りたい！ 島で はたらく ということ

7名の方々へのインタビューから見える
島での新たな仕事・働き方の可能性



人も自然も 日本を凝縮したような島

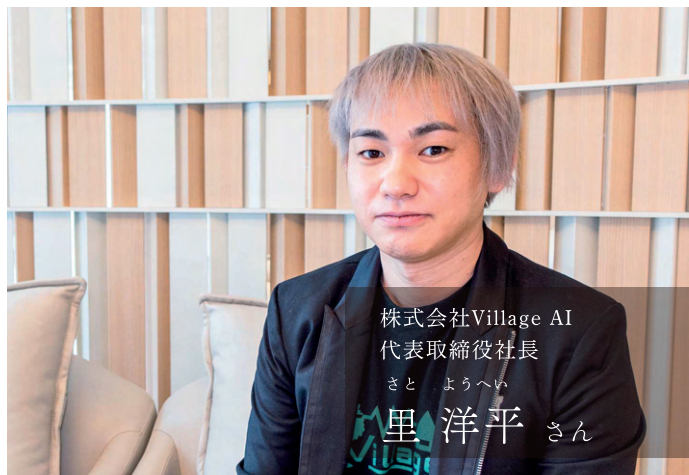
大学時代、自分が本当にやりたいことを考える中で、屋久島の自然や島の生活、またネイチャーガイドの仕事が自分の求めていたものだと気づき、卒業後、屋久島の自然を案内するガイドになりました。屋久島の自然を通じて、いろいろな地域で生活、仕事をしている方たちと一緒に過ごすことができるのはガイドならではのことで、屋久島にはいろいろなタイプの人たちがおり、またアクティブな人も多いため、毎日飽きることがありません。ぜひ、一度屋久島に遊びに来てください。きっと住みたくなりますよ。

株式会社山岳太郎

住所：鹿児島県熊毛郡屋久島町安房410番地8

電話：0997-49-7112

ホームページ：<https://www.sangakutaro.com>



離島だからといって 諦めることは何もない！

親の体調を気にかけて、2年前に種子島に帰郷しました。島に帰ってくるからには何かオモシロイことをしたいと、弟と会社を立ち上げました。主な業務はDXやデータ分析の支援ですが、それを通じて様々な事業に挑戦し、種子島の地方創生に取り組んでいます。企画したイベントが成功し、子どもたちが喜んでる姿を見るととても嬉しくなります。離島でも、行動力と実現力を持ってすれば何だってできます。ぜひ、島でやりたいことをやりましょう！

株式会社Village AI

住所：鹿児島県熊毛郡中種子町野間5485番地1

電話：0997-28-3393

ホームページ：<https://www.villageai.jp>



島を出て、改めて 島の良さに気づきました

高校卒業後、島外で暮らしていましたが、自然が好きだったことや高齢化する親のことを考え、そろそろ島に戻りたいと37歳のときに帰郷しました。金属加工の仕事をしてきたこともあって、種子鋏・種子包丁（県指定伝統的工芸品）製造の道に飛び込み、修行を積んで、7年ほど前に自分の製作所を始めました。自分が作った鋏や包丁が「よく切れる」と言われるのは嬉しいことです。仕事を楽しみつつ、趣味の釣りやサーフィンを楽しめる種子島。毎日充実した時間を過ごしています。

梅木本種子鋏製作所

住所：鹿児島県西之表市西之表3300番地

電話：0997-23-2236

ホームページ：<https://tanehasami.webnode.jp>

